

長野県離職状況調査（事業所調査）の概要

1 調査の概要

(1) 調査の目的

県内の民間事業所に新規採用された若者の離職状況を把握し、離職防止の参考にするとともに、労働行政の基礎資料として活用することを目的とする。

(2) 調査時期 平成 25 年 3 月 ～ 11 月

(3) 調査実施 長野県若年者就業サポートセンター（ジョブカフェ信州）

(4) 調査方式 標本調査

(5) 調査対象等 13 産業に属し、常用労働者 5 人以上を雇用する県内 4,000 事業所。
回収事業所数 974 事業所、回収率 24.4%

2 調査結果の概要

(1) 平成 22 年度新卒採用正社員の離職状況

新規採用正社員の平成 22 年度採用における 3 年間の離職率は、「大卒」は 17.2%、「短大等卒」が 22.9%、「高卒」が 25.2%となっている。

平成 22 年度新卒採用正社員の学歴別離職者数、離職率

	平成22年度 新卒採用数 (人)	離職者数(人)				離職率(%)				
		1年以内	2年以内	3年以内	計	1年以内	2年以内	3年以内	計	全国 ※
大 卒	343	25	19	15	59	7.3	5.5	4.4	17.2	31.0
短大等卒	231	18	14	21	53	7.8	6.1	9.1	22.9	39.9
高 卒	230	18	17	23	58	7.8	7.4	10.0	25.2	39.2
中 卒	2	2	-	-	2	100.0	-	-	100.0	62.1
合 計	806	63	50	59	172	7.8	6.2	7.3	21.3	34.7

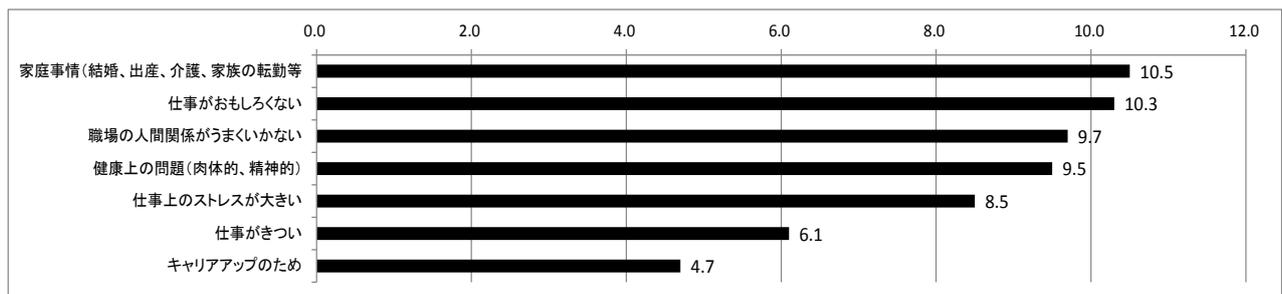
※ 全国値は、厚生労働省「新規学校卒業就職者の在職期間別離職状況の推移（22年度分）」より。合計は県において推計した。
なお、全国は新規学卒として雇用保険に加入した者を対象としています。

(2) 平成 22～24 年度新卒採用正社員の離職理由（複数回答）

平成 22～24 年度新卒採用正社員の離職理由は「家庭事情（結婚、出産、介護、家族の転勤等）」（10.5%）が最も高く、次いで「仕事が面白くない」（10.3%）、「仕事の人間関係がうまくいかない」（9.7%）となっている。

平成 22～24 年度新卒採用正社員離職理由（複数回答）（主な回答）

（単位：％）



(3) 事業所が行う定着対策（複数回答）

事業所における新規採用職員に対する定着対策としては、「職場で話しやすい雰囲気を作る」（10.2%）が最も高く、次いで「企業内訓練を実施する」（7.3%）、「採用後の配置で教育担当者をつける。」（5.9%）、「上司によるフォローアップ体制を整備する」（5.7%）となっている。

事業所が行う定着支援（複数回答）（主な回答）

（単位：％）

